

パッケージ型無収水削減策の普及・実証事業 テスコアジア株式会社(愛知県)

スリランカ国の開発ニーズ

- 上水道の普及率が44%と低い(日本 98%)
- 無収水率が全国平均34%と高い(名古屋 3%)
- 給水管の施工基準がなく、また、工事の質が低いことに起因する漏水が発生

普及・実証事業の内容

- 老朽化したメータを取り換え、受水量を正確に把握する
- 漏水発見器により検針と同時に漏水を調査し、発見する
- 計算機能のあるハンディターミナルの導入により、正確で効率的な検針・料金請求活動を支援する
- 施工基準の設定、給水管施工管理技術を指導する

中小企業の技術・製品

検針・料金システム
(ハンディターミナル)



メータ



漏水発見機器

製品・技術名

- ① 検針と同時に漏水を発見する漏水発見器
- ② ハンディターミナル・料金システム
- ③ 水道メータ
- ④ 名古屋市上下水道局の施工管理ノウハウを指導

スリランカ国側に見込まれる成果

- 施工基準や施工管理能力、確実な修繕技術を習得した人材が育成される
- パイロットエリアにおける無収水率が改善される
- 漏水削減による給水量の増加から上水道の普及が促進される

日本企業側の成果

現状

- 提案企業は産学官で連携し、中部地方の水技術による国際貢献とビジネス展開を目指す中部フォーラムに参加

今後

- 日本製のメータの品質の良さ及び給水管にかかる施工技術の高さがスリランカで認知される
- 水ビジネスでの海外進出への知見・礎を築く